



MWS Cup 2023

ハッカソン振り返り



優勝チーム紹介

UN頼み (電気通信大学、NTTコム)

作品名 : MINT

【朗報】MWS事前課題

6年で80件!?

キタコレ(*^▽^*)

これで勝つる(^_^)/

歴代

全部まとめてみたwww

MWS Cup 2023 事前課題



最近の方針(2021~)

- YouTubeでのプレゼン動画の公開
当初より成果物はオープンソースを前提としていたが、
プレゼンがMWSコミュニティ内に閉じており、
良い成果が世の中に認知されないのがもったいない
- 「事前課題」から「ハッカソン課題」へ呼称変更
 - MWS Cup は課題の多さが参加障壁になっているのでは？という意見
 - 「事前課題」に取り組めなくても興味分野の課題だけでも挑戦してほしい
 - 事前課題提出が当日参加の前提条件だと誤解されないために改称



プレゼン動画再生数

1	<p>MWS CUP ハッカソン課題 MOANALUA Team: Monkey-Pool 河合拓磨, 秋葉隆一, 木田智哉, 鶴巻光貴, 高野謙斗, 神原洋</p> <p>4:58</p>	<p>【MOANALUA】 -ペンテスター支援ツール-</p> <p>MWS マルウェア対策研究人材育成ワークショップ・127 回視聴・2 か月前</p>
2	<p>朗報 MWS事前課題 6年で80件!? キタコレ(^^)^^ これで購つる(^^)^^ 全部まとめてみた</p> <p>4:39</p>	<p>【朗報】 事前課題の情報まとめたwww</p> <p>MWS マルウェア対策研究人材育成ワークショップ・120 回視聴・2 か月前</p>
3	<p>ZK4Log: Zero-Knowledge for Log Analysis 背景 ZK4Log まとめ ゼロ知識証明 評価・比較</p> <p>4:44</p>	<p>ZK4Log: Zero Knowledge for Log analysis</p> <p>MWS マルウェア対策研究人材育成ワークショップ・92 回視聴・2 か月前</p>
4	<p>badlogin ～低レイヤーセキュリティの学習を促進するWebアプリケーション～ チーム名: 冠脳筋鹿煎餅社NEONEO</p> <p>4:40</p>	<p>badlogin ～低レイヤーの脆弱性を簡単に学べるWebアプリケーション～</p> <p>MWS マルウェア対策研究人材育成ワークショップ・83 回視聴・2 か月前</p>
5	<p>MWS Cup 2023 ハッカソン課題 岡山大学 セキュリティ講義 成, 三木, 佐治, 道下, 島本, 矢萩</p> <p>5:12</p>	<p>AlicePhish</p> <p>MWS マルウェア対策研究人材育成ワークショップ・95 回視聴・2 か月前</p>
	<p>サービス概要 INS64++</p>	<p>INS64++ セキュリティインシデント通知サービスの開発</p>



振り返り

- ・ 新しい取り組み
 - ・ YouTubeが一般公開で声と名前を出すのが少しためられた。
 - ・ ハンドルネーム、生成音声の利用もOKに！
 - ・ YouTubeの概要欄などにGitHubなどへのリンクを掲載するとよい。
 - ・ 掲載しました！
- ・ 企画セッションで審査員講評
- ・ 採点表、コメントの公開



アンケート結果の共有

- **取り組み時間**
 - 3~100h、平均値28h, 中央値22h
- **大変だったこと**
 - 新規性と実用性のあるアイデア・案出しという回答が多数
 - 昨年と比べて、実装面の苦労、日程調整やコミュニケーションという意見も
- **ハッカソンへの意見**
 - チーム一丸となって一つのものを作成することがとても楽しかったです。
 - チーム開発の難しさを学べて良かったです。
 - 審査員の方々の講評が公開されたのは良かった。
 - 採点基準が示されており、それに沿って課題の内容を決めることができた点は良かったです。
 - YouTubeで他チームの作品が見られるところが良いと思います。
 - 任意提出という保険があるのがうれしかった



出題者の所感

- ・ 出題者の歓迎テーマにチャレンジしてくれて嬉しい
 - ・ 生成AIを取り入れてみた系が意外と多くて良よかった！
- ・ アイデアを実験的にサービス化してデータ収集までやる成果に期待
 - ・ ブラウザ拡張もいいが、実験的サービスで研究課題やデータ集めて、論文へ発展すると理想的



課題

運営の世代交代